

## 全国学力・学習状況調査の結果について

春分の候、保護者の皆様には日頃より本校の教育活動に御支援をいただき感謝申し上げます。

さて、4月に6年生を対象に行われました「全国学力・学習状況調査」について、札幌市の分析状況を受け、本校の学力・学習状況を分析しました。結果の概要及び改善の方向について御報告いたします。ただ、結果はあくまでも学校教育の一面を表したものであり、教育活動の全ての結果を表しているものではありません。

また、集団の見取りとして平均値をもって全国と比較しておりますが、高い・低いという結果のみにこだわるのではなく、今後の教育活動に活かして進めていくための資料の一つと考えております。

### ◇生活習慣や学習環境に関する質問紙調査について

◇実施した調査の内容

#### 児童生徒に対する調査

○学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査

#### 【生活習慣や学習環境等に関する調査の結果】(全国平均と比較し、顕著なものを中心に)

- 将来の夢や目標を持っている、と答えた子の割合がやや多い。
- 人が困っている時は、進んで助けている、と答えた子の割合が多い。
- 人の役に立つ人間になりたい、と答えた子の割合が、やや多い。
- 学校に行くのが楽しい、と感じている子の割合が、やや多い。
- 地域や社会をよくするために何かしてみたい、と答えた子の割合が高い。
- 算数の勉強が好き、と答えた割合の子が多い。
- 自分にはよいところがある、と答えたこの割合がやや低い。
- 国語の勉強は得意、と答えた子の割合が低い。
- 算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できている、と答えた子の割合が低い。

学校としては、今回の調査結果を基に、学校と家庭、地域が手を携え合って新琴似北小学校の子どもたちを育ていけるよう、下記の2点について、重点的に教育活動の改善に努めて参ります。

- ・どの教科でも、子どもたちが理解しやすい授業に努めること。
- ・学校生活の中で子どもたちを褒め・認め、温かい声掛けを通して、子どもたちが自信をもって安心して学校に通い、自己肯定感を高められるように努めること。

### ◇教科に関する調査について(国語、算数、理科)

◇実施した調査の内容

①	②
○身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容	○知識・技能などを実生活の様々な場面に活用する力などに関わる内容
○実生活において不可欠であり、常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など	○様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などに関わる内容など

本調査によって測定できるのは、学力の特定の一部分で、本校児童の一側面となります。調査から得ることのできた成果や課題は、今後の本校の教育活動、および授業改善などに生かしていきます。

※結果概要及び改善の方向などについては、次ページよりご覧ください。

## 【国語】 教科に関する調査結果の概要と改善の方向性について

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
<b>【領域】</b> <b>「言葉の特徴や使い方に関する事項」</b> に関して ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。  <b>「話すこと・聞くこと」</b> に関して ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。  <b>「書くこと」</b> に関して ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。  <b>「読むこと」</b> に関して ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●送り仮名に注意して、漢字を文の中で正しく使うこと</li> <li>●自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉えること</li> <li>●図表などを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること</li> <li>●目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●前学年までや該当学年で配当される漢字を書き、文や文章の中で十分に使う活動の充実</li> <li>●自分の考えを伝えたり、必要なことを質問したりする学習活動を構成する活動の充実</li> <li>●自分の考えを書いたりまとめたりする学習活動を構成する活動の充実</li> <li>●文章と図表を結び付け、分かったことや読み取ったこと、考えたことなどを交流する活動の充実</li> </ul>

## 【算数】 教科に関する調査結果の概要と改善の方向性について

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
<b>【領域】</b> <b>「数と計算」</b> に関して ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。  <b>「図形」</b> に関して ・全国平均を下回っている。  <b>「測定」</b> に関して ・全国平均を下回っている。  <b>「変化と関係」</b> に関して ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。  <b>「データの活用」</b> に関して ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●分数の加法について、共通する単位分数を見いだしたり、数直線上で1の目盛りに着目して分数を単位分数の幾つ分としてとらえたりすること</li> <li>●平行四辺形の性質を基に、コンパスを用いて作図をしたり、基本図形に分割することができる図形の面積の求め方を指揮や言葉を用いて記述したりできること</li> <li>●はかりの目盛りを読むこと</li> <li>●伴って変わる二つの数量の関係に着目し、問題を解決するために必要な数量を見だし、知りたい数量の大きさの求め方を式や言葉を用いて記述すること</li> <li>●簡単な二次元表から、条件に合った項目を選ぶこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●数量の関係を式に表したり、式を読み取ったりする学習活動の充実</li> <li>●図形の性質を理解し、作図をしたり、図形の構成について説明したり、言語化する活動の充実</li> <li>●具体物を使って様々なものを測定する活動の充実</li> <li>●伴って変わる二つの数量の関係を求め、グラフに表したり、図式化したり、言語化する活動の充実</li> <li>●表や数値のデータの特徴を捉え、考察したり、言語化したりする活動の充実</li> </ul>

## 【理科】 教科に関する調査結果の概要と改善の方向性について

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
<b>【領域】</b> <b>「エネルギー」</b> を柱とする領域に関して ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。  <b>「粒子」</b> を柱とする領域に関して ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。  <b>「生命」</b> を柱とする領域に関して ・全国平均を下回っている。  <b>「地球」</b> を柱とする領域に関して ・全国平均を下回っている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●金属について、電気を通す物、磁石に引き付けられる物があることの知識や、電磁石の特徴、電池のつなぎ方などの知識が身につけていること</li> <li>●水の状態変化について概念的に理解していること</li> <li>●顕微鏡の適切な操作の技能や、発芽に必要な条件を理解していること</li> <li>●土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、結果を基に結論を導いた理由を表現できること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電気や磁石を通したり引き付けたりする中で、概念を図示して説明したり言語化する学習活動の充実</li> <li>●水の温まり方や水の状態変化についての現象や概念を言語化する活動の充実</li> <li>●様々な実験において、適切に実験器具を扱い、理論的に条件を比較・整備しながら結果をまとめていく活動の充実</li> <li>●実験結果から考察したり、見出したことを表現したりする活動の充実</li> </ul>